

I. 事業報告

1. 講演会、公開講座等の実施に関する事業

(定款第4条第1項第1号事業)

(1) 講演会の実施

① 常例午餐会

毎回当社社員を対象とし、原則として8月を除く毎週金曜日、当社大食堂において、各界の名士を講演者として招き、常例午餐会として会食後に約1時間実施。

() 内参加者数

1月20日(金)「日本の姿—戦争と街並から見えること—」 (122名)
国際日本文化研究センター教授 井上章一氏

1月27日(金)「政治のリーダーシップ」 (178名)
—田中角栄氏を偲びながら—
(一財)産業人材研修センター理事長
弁護士 元・通商産業事務次官 小長啓一氏

2月3日(金)「トランプのアメリカと世界」 (223名)
東京大学大学院法学政治学研究科教授 藤原帰一氏

2月10日(金)「私にとっての福澤諭吉」 (128名)
(一財)交詢社副理事長
三菱地所(株)名誉顧問 福澤武君

2月17日(金)「新国立競技場デザインに込めた思い」 (170名)
建築家
東京大学教授 隈研吾氏

2月24日(金)「「米中関係」新時代と日本のこれから」 (166名)
ノンフィクション作家 河添恵子さん

- 3月3日(金)「人工知能は、天使か悪魔か (133名)
～ AIと人類の近未来」
(株)感性リサーチ 代表取締役社長
人工知能研究者・脳科学コメンテーター 黒川 伊保子さん
- 3月10日(金)「今の世界が抱えている課題 (156名)
—ダボス会議に参加して」
三菱商事(株)相談役 小島 順彦氏
- 3月17日(金)「2017年度の内外経済の展望」 (142名)
(株)三菱総合研究所 政策・経済研究センター副センター長
チーフエコノミスト 武田 洋子さん
- 3月24日(金)「北朝鮮の核・ミサイル開発の現状」 (137名)
ジャーナリスト
元・早稲田大学アジア研究所客員教授 恵谷 治氏
- 3月31日(金)「信時潔と交声曲「海道東征」の復活」 (112名)
文芸評論家
都留文科大学副学長・教授 新保 祐司氏
- 4月7日(金)「日本外交の課題と今後の展望」 (178名)
外務事務次官 杉山 晋輔氏
- 4月14日(金)「イスラムと向き合う—倫理から暴力まで」 (161名)
同志社大学大学院教授
博士(社会学) 内藤 正典氏
- 4月21日(金)「小池改革と橋下改革 (122名)
—これからの大都市の課題」
慶應義塾大学総合政策学部教授
当社社員 上山 信一君
- 4月28日(金)「盛り上がる大相撲 (148名)
—19年ぶりの日本出身横綱誕生」
元・大関 琴風豪規
(公財)日本相撲協会理事 事業部長 尾車 浩一氏

- 5月5日(金)「休 会」
- 5月12日(金)「首都直下地震—その実像と備え—」 (151名)
東京大学地震研究所教授
博士(理学) 古 村 孝 志 氏
- 5月19日(金)「「ドイツ見習え論」への警鐘」 (117名)
読売新聞編集委員 三 好 範 英 氏
- 5月26日(金)「現代の日本が抱える問題と未来への展望」 (189名)
小説家・放送作家 百 田 尚 樹 氏
- 6月2日(金)「「怖い絵」が物語ること」 (122名)
作家 ドイツ文学者 中 野 京 子 さん
- 6月9日(金)「北朝鮮の最新動向と今後の行方」 (161名)
南山大学総合政策学部教授
博士(法学) 平 岩 俊 司 氏
- 6月16日(金)「中国という国の解剖」 (185名)
ジャーナリスト 福 島 香 織 さん
- 6月23日(金)「プーチン政権の実像と今後の行方」 (142名)
北海道大学名誉教授
哲学博士 木 村 汎 氏
- 6月30日(金)「絶望の中心地で見た戦争の本当の姿」 (141名)
駐シリア臨時代理大使 松 本 太 氏
- 7月7日(金)「西南戦争の大義名分と西郷の犬連れ出陣」 (138名)
犬研究家
元・毎日映画社社長 仁 科 邦 男 氏
- 7月14日(金)「夢みる力が「気」をつくる」 (108名)
九州旅客鉄道(株)代表取締役会長 唐 池 恒 二 氏

7月21日(金)「日米中の安全保障関係」 (163名)
ハーバード大学アジアセンター シニアフェロー
元・陸上自衛隊東部方面総監 渡部悦和氏

7月28日(金)「ダンディズム その誤解と真実」 (106名)
エッセイスト・服飾史家
明治大学特任教授 中野香織さん

8月は暑中につき「休会」

9月1日(金)「休会」

9月8日(金)「中国共産党大会の展望と今後の日米中関係」 (171名)
産経新聞社外信部次長 矢板明夫氏

9月15日(金)「出版業界の現状と紀伊國屋書店の取り組み」 (113名)
㈱紀伊國屋書店代表取締役会長兼社長 高井昌史氏

9月22日(金)「宇宙探査観測の最新成果」 (111名)
天文学者
情報通信研究機構主任研究員 博士(理学) 布施哲治氏

9月29日(金)「日本の成長戦略—国家戦略特区を中心に」 (170名)
慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究科教授 岸博幸氏

10月6日(金)「映画の仕事」 (119名)
東宝㈱代表取締役社長 島谷能成氏

10月13日(金)「東京の未来を語る」
東京都知事 小池百合子さん

「激動の東アジア情勢と衆議院選の行方」

産経新聞政治部長 石橋文登氏

※参加人数は上記二人で 182名です。

10月20日(金)「アメリカと中国」 (160名)
ジャーナリスト 松尾文夫氏

- 10月27日(金)「我が将棋人生」 (142名)
将棋棋士 加藤 一二三 氏
- 11月10日(金)「応仁の乱と現代」 (158名)
国際日本文化研究センター助教
博士(文学) 呉 座 勇 一 氏
- 11月17日(金)「欧州複合危機のゆくえ」 (141名)
北海道大学法学部・公共政策大学院教授
博士(政治学) 遠 藤 乾 氏
- 11月24日(金)「株式市場の動向と証券業界としての取組み」 (135名)
日本証券業協会会長
(株)大和証券グループ本社顧問 社員 鈴木 茂 晴 君
- 12月1日(金)「2020年への挑戦」 (97名)
パラリンピアン 谷 真 海さん
- 12月8日(金)「線虫が早期がんを尿1滴で嗅ぎ分ける」 (116名)
(株)HIROTSUバイオサイエンス代表取締役
博士(理学) 広 津 崇 亮 氏
- 12月15日(金)「画狂老人・北斎の世界」 (126名)
(公財)大和文華館館長
博士(哲学) 浅 野 秀 剛 氏
- 12月22日(金)「アウン・サン・スー・チー政権下の
ミャンマー」 (139名)
ミャンマー駐劄特命全権大使 樋 口 建 史 氏

②交詢講座

原則として年4回、当社社員を対象とし、当社会議室において、当社事業委員会主催により各界の専門家を招き、勉強会として講演と質疑応答を交え、午後6時より約1時間半程度実施。

() 内参加者数

2月21日(火)「2017年、波乱の欧州政治 (108名)

～英EU離脱と重要選挙を展望する～」

日本経済新聞社 編集局コメンテーター

菅野幹雄氏

5月16日(火)「トランプ政権の行方と (91名)

日本経済・金融市場の展望」

(株)大和総研 常務執行役員 チーフエコノミスト

熊谷亮丸氏

9月19日(火)「AI(人工知能)の現状と展望 (94名)

—自動運転、ディープラーニング、
次世代ロボットなどを中心に」

(株)KDDI総合研究所 リサーチフェロー

小林雅一氏

12月19日(火)「韓国の命運」 (87名)

評論家

室谷克実氏

(2) 公開講座の実施

①公開医療講座（幸齢化を支える医学シリーズ）

年4回、中央区在住・在勤者を対象に、当社事業委員会主催で中央区「中央区民カレッジ」の連携講座として、中央区築地社会教育会館において慶應義塾大学医学部の先生等その分野で権威のある先生を講師に招き、各専門分野について講演と質疑応答を交え、約1時間半実施。広報として、「区のお知らせ中央」の3月号、8月号に開催予定を掲載。併せて毎回実施日に先がけて参加勧誘を兼ねた開催案内を作成し、当社より既受講者に、また中央区区民部 文化・生涯学習課より中央区の各公共施設に対し配布。

また、同内容を中央区公式HP、当社HPに掲載し、周知を図った。

実施日	演題	講師	参加者数
4月12日(水)	命を狙う!? 歯周病の話	慶應義塾大学医学部 歯科・口腔外科学教室 森川 暁 助教	133名
6月21日(水)	からだにやさしい がん治療最前線	慶應義塾大学病院副病 院長 慶應義塾大学医学部外科学 (一般・消化器) 北川 雄光 教授	119名
9月5日(火)	脳卒中とは?	慶應義塾大学医学部 神経内科 鈴木 則宏 教授	135名
11月8日(水)	痛みの診療：最新情報	東京大学医学部附属病院 緩和ケア診療部長 住谷 昌彦 准教授	126名

②公開医療講座冊子の発行

公開医療講座（幸齢化を支える医学シリーズ）については既往実施済の講演録を再編集し順次冊子にまとめ、東京都所在の公立図書館、高齢者施設等公益関係先、地元銀座の各町会、公開講座参加者等に幅広く配布してきているが、今年度は、第12巻を11月に発行。

③公開文化講座

年2回春・秋、中央区在住・在勤者を対象として、当社事業委員会主催により、当社大食堂において、各界の名士を招き、各専門分野についての講演を約1時間実施。広報として当社より既受講者ならびに銀座地域の各町会等に対し、開催案内を配布。また、同内容を当社HPに掲載し、周知を図った。

実施日	演 題	講 師	参加者数
5月9日(火)	明治維新を支えたカー 女性たちと無私の人々	作家 荒俣 宏 さん	229名
10月4日(水)	師猿翁との出会い、そ して歌舞伎座、演舞場	新派俳優 二代目 喜多村緑郎 さん	190名

(3) オープンフォーラムの開催について

一般公募の方々を対象に、当社主催、産経新聞社後援により、交詢社オープンフォーラム第九回を開催。大手町サンケイプラザに於て、基調講演およびパネルディスカッションをあわせ、約3時間実施。講演録として交詢雑誌増刊号を8月に発行するとともに概要を当社HPに掲載。

実施日	テーマ	講演者等	参加者数
6月11日(日)	「世界の中の 日米関係」	①基調講演： 茂木 敏充氏 ②パネルディスカッション： (パネリスト) 櫻井よしこ氏 長島 昭久氏 ロバート・D・エルドリッチ氏 (コーディネーター) 反町 理氏	633名

2. 機関誌等の発行に関する事業

(定款第4条第1項第2号事業)

(1) 交詢雑誌の発行

講演会・公開講座の内容、その他当社の事業活動の広報をはかるため、原則として8月を除き毎月1回、年11回発行。発行部数は、毎回約2,400部。

3. 各種文化事業の実施ならびに援助に関する事業

(定款第4条第1項第3号事業)

- (1) 「銀座街づくり会議」に対し、「新富座こども歌舞伎泰明小学校公演」開催費用の一部を支援。

(2) 「音楽と食事の夕べ」の実施

年2回夏・冬、当社社員ならびにそのご家族等を対象として、当社大食堂に於て夕食会ののちアーティストによる約1時間のコンサートが開催された。

実施日	出演者	参加者数
7月29日(土)	日本フィルハーモニー交響楽団コンサートマスター、首席奏者等5名	102名
12月9日(土)	幸田 浩子さん (ソプラノ)	105名

(3) 「グランドピアノ演奏会」の実施

スタインウェイグランドピアノの活用の一環として、社員向け演奏会が当社大食堂に於て約1時間、以下の通り開催された。

実施日	出演者	参加者数
9月13日(水)	小山実稚恵さん (ピアニスト)	222名

4. 施設の管理運営及び貸付けに関する事業

(定款第4条第1項第4号事業)

(1) 交詢ビルディング

当社の区分所有部分（7階～10階）について、倶楽部施設として当社社員等に供すると共に、(一財)慶應連合三田会を除く運用床を三井不動産(株)に一括貸付。管理業務も同様に三井不動産(株)に委託。

(2) 倶楽部施設の運営

倶楽部内の諸施設を当社社員等の使用に供すると共に、会議室等は個別に時間貸しも実施。また倶楽部食堂は(株)パレスホテルに運営を業務委託し、当社社員ならびに同伴者等に対し食事の提供を実施。

5. 諸委員会の開催

(定款第4条第1項第5号事業)

定款第4条の諸事業を実施するため、理事会・評議員会に加え、下記の諸委員会を月例もしくは必要の都度開催。

事業委員会 総務委員会 入社選考委員会
食堂委員会 文化委員会

以上